

公共下水道を使える地区が さらに広がりました

平成26年3月31日から、下記の地区で公共下水道が使えるようになりました。

公共下水道が整備された地域で、くみ取り式トイレを利用している方は、3年以内に水洗トイレへの切り替え工事を行うことが法律で定められています。水洗トイレなどへの改造費用について、融資あっせんや利子補給制度もあります。ご希望の方は下水道課までご相談ください。

また、お風呂や台所などの水を処理せずに排水することは、河川などの汚れにつながります。きれいな水辺の環境をつくっていくために、速やかに下水道への接続工事をお願いします。

【新たに公共下水道が使えるようになった地区】

- ▷土岐津町土岐口の一部
- ▷肥田町肥田上肥田の一部
- ▷妻木町須後・山寺の一部
- ▷泉町河合の一部

下水道マスコット
スイスイ



☎ 下水道課 (内線117)

土岐市連合自治会 平成26年度の役員が決まりました

土岐市連合自治会の総会が、4月8日(火)に市役所で開催されました。同会は、市内8町の自治会の代表者で組織され、地域住民と行政を結びパイプ役として地域の皆さんの声を行政に反映させ、市民生活をよりよくしていくために運営されています。

総会では、新年度の事業計画や役員構成などを協議しました。

平成26年度連合自治会役員は、次の皆さんです。

会 長

白石聰さん(泉町)

副会長

鈴木建夫さん(妻木町) 籠橋健治さん(駄知町)

理 事

亀谷猛さん(土岐津町) 安藤一夫さん(下石町)

佐分利衛さん(鶴里町) 水野健一さん(曾木町)

林繁巳さん(肥田町)

また、自治会活動にご尽力された昨年度の役員の方々に、市長から感謝状が贈呈されました。

福岡正弘さん(土岐津町) 日比野壽郎さん(曾木町)
松本俊則さん(肥田町)

☎ 秘書広報課広報広聴係 (内線185)

狂犬病予防注射 と 犬の登録を行います

狂犬病予防法により、生後91日を経過した犬は生涯1回の「登録」と年に1回の「狂犬病予防注射」が義務付けられています。

狂犬病は犬だけでなく人にも感染し、発症すると助からない恐ろしい病気です。右記の通り「狂犬病予防注射」と「犬の登録」を行いますので、犬を飼っている方は、最寄りの会場へお連れください。当日は、犬の健康状態をお尋ねしますのでご協力ください。

お願い

- ▷はがきが送られてきた方は、必ずお持ちください。愛犬手帳も併せてお持ちください。
- ▷犬が病気などの理由で狂犬病予防注射ができない場合は、獣医師から「狂犬病予防注射猶予証明」を受け、東濃西部広域行政事務組合または環境課へ提出してください。
- ▷日程中に予防注射ができない方は、動物病院で注射を受けてください。

■料金と日程

対象 生後91日以上犬

料金 ▷登録済の犬…3,150円

▷未登録の犬…6,150円

(登録料3,000円含む)

※今年度から料金が変わりました。

※釣り銭のないようにご用意ください。

予防注射日 5月21日(水)

9:30~10:00	西部支所
10:20~10:50	鶴里支所
11:05~11:40	曾木支所
13:00~13:30	駄知体育館
13:50~14:20	肥田支所
14:35~15:10	文化プラザ

☎ 環境課 (内線252)